

商工 かがわ

The Kakogawa Chamber of Commerce and Industry



特集 中小企業が取り組むSDGs

～ビジネスチャンスを広げる持続可能な未来への第一歩～



<https://kakogawa-cci.or.jp/>

■ クローズアップ

田中繊維(株)

代表取締役 田中 一成 さん

■ エッセイ

(株)アクトライズ

代表取締役 高田 裕美 さん



もくじ



今月の表紙
『brother dogs』

事業所データ

◆代表者

ながい たつや
永井 達也

◆所在地

加古川市加古川町寺家町165

◆電話

079-453-5671



◆ホームページ

<https://brotherdogs.com/>

◆表紙写真

- ① スタッフの皆さんと店舗前にて（左から2番目が代表の永井達也さん）
- ② 受付は代表の永井さんが温かく迎えてくれます！
- ③ デザインカットで愛犬をより可愛らしく
- ④ ⑤ 永井智也さんらベテランのトリマーが丁寧に施術します！

2 特集

中小企業が取り組むSDGs

～ビジネスチャンスを広げる持続可能な未来への第一歩～

7 クローズアップ

「地場産業の活性化と新たな挑戦！

靴下の新ブランド『Hyogo Quality』

田中繊維(株) 代表取締役 田中 一成 さん

9 エッセイ

「仲間は宝物」

(株)アクトライズ

代表取締役 高田 裕美 さん

10 会議所のうごき

新規会員のご紹介 他

13 団体だより

異業種交流会・女性会・青年部

15 会議所からのお知らせ

印刷物入札 他

15 インフォメーション

関係機関からのお知らせ

16 会議所カレンダー

今月の“こんな日”

ご覧ください加古川商工会議所のホームページ <https://kakogawa-cci.or.jp/>



今月の表紙にご登場頂いた「brother dogs」は永井さん兄弟によって運営されており、代表で兄の永井達也さんは他県のペットショップで20年間経験を積み、トリマーとして活躍する弟の永井智也さんも同じ職場で働いていました。

長年の経験から、ワンちゃんのことを相談ができる場所が不足していることを痛感し、地元で「飼い主が気軽に何でも相談できる場所」を目指し、2023年4月に創業に至りました。店舗のコンセプトである「one-life partner」は、ワンちゃんの生活（いのち）を共にサポートするという思いが込められており、トリミングはもちろん、食事や歯のケア、しつけなど、あらゆる相談に応じています。

特に評判を得ているトリミングサービスは、既に2カ月前まで予約が取れないほど、リーズナブルな価格設定と、ワンちゃんへの負担を最小限にする丁寧な施術が、多くの飼い主の信頼を集めています。初めて来店するお客様には、ワンちゃんの性格や状態をカウンセリングし、最適な施術プランをご提案します。さらに、トリミング後には季節に合わせたスタジオでワンちゃんの写真撮影を行い、その写真をお客様にプレゼントするという、心温まるサービスも好評を頂いています。

物販では、無添加・無着色のフードや、オーガニックコットンのおもちゃなど、こだわり抜いた商品も取り揃えています。また、ペットホテルも完備（中型犬まで対応可）し、完全個別管理のため、出張や旅行時に安心してワンちゃんを預けられる環境です。

今後の展開としては、トリミング等の需要に応えるべく、令和6年11月20日に2号店を加古川町寺家町23-1にオープン予定です。加古川商工会議所の会員特典として「商工かこがわを見た」と伝えらると、トリミング料金が通常価格から30%オフになるキャンペーンも実施しますので、この機会に是非brother dogsのサービスを体験してみてくださいー！

中小企業が取り組むSDGs

～ビジネスチャンスを広げる持続可能な未来への第一歩～

今、世界中で注目を集める「SDGs（持続可能な開発目標）」。「多くの企業が社会的責任を果たすために取り組みを進める中、中小企業にとってもこの潮流は他人事ではありません。持続可能な社会づくりへの貢献が、単に社会的意義を示すだけでなく、ビジネスチャンスの拡大や企業価値の向上に直結する時代が来ています。この記事では、中小企業でも無理なく実践できるSDGsのゴールや取り組み方を紹介し、企業の成長と社会貢献を両立させる方法について考えていきます。持続可能な未来への第一歩を、今こそ踏み出しましょう。

【参考・出典】SDGs Compass [SDGsの企業行動指針-SDGsを企業はどう活用するか-] (独) 中小機構「中小企業のSDGs推進に関する実態調査」、(公財)ひょうご産業活性化センター「SDGs推進宣言事業・認証事業」

SDGsって何?

SDGs（持続可能な開発目標）は、2015年に国連総会で採択された持続可能でより良い社会を実現するための国際目標です。全世界の誰一人取り残さず、環境・社会・経済等の側面から持続可能な発展を目指すことを目的としています。また、2030年までに達成すべき「17のゴール」・「169のターゲット」が設定されています。



SDGsの17のゴール

中小企業が注目すべきSDGsのゴールと取組方法について

調査結果から、中小企業でも、SDGsに対する意識は高まっており、既に取組を始めている企業も増えてきています。次項からは、SDGsの取組方や、17のゴールの中から中小企業が取り組みやすい（自社の事業と結びつきやすい）ゴールと、その具体例について説明します。

SDGsへの取組方法

GRI・UNGC・WBCSDの3つの国際団体が共同で作成した「SDGs Compass」によるSDGsの企業行動指針」によると、SDGsを経営戦略に取り入れ、実践するためには5つのステップ（①内容理解、②優先課題の決定、③目標設定、④経営への統合、⑤報告とコミュニケーション）があると説明されています。今回は事業内容とSDGsのゴールと結びつける「Step ② 優先課題の決定」について説明します。

【優先課題を決定する方法】

SDGsには17の目標がありますが、企業の事業内容などによって、重視すべき目標や貢献できる程度は変わってきます。優先課題の決定は、「サプライチェーン（※1）」と「バリューチェーン（※2）」から考えることで、自社の優先課題が見つげ出すことができます。

以下は一例ですが、事業を行う過程から様々な課題や価値を見つけ、見つけた優先課題について改善（解決）に向けて実践する事で、SDGsのゴールを達成することにも繋がります。

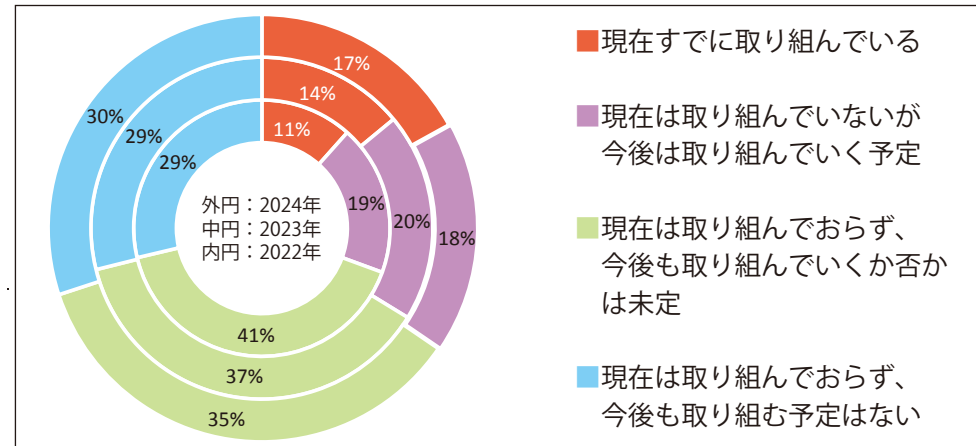
- ※1「サプライチェーン」は、原材料の供給から、最終製品の製造、流通、顧客への納品までの一連のプロセスを指します。どのように物資や製品を調達し、それらをどのように消費者に届けるかに焦点を当てています。
- ※2「バリューチェーン」は、製品やサービスが市場に提供される過程で生み出される「価値（強み）」に注目します。

また、中小企業にとってもSDGsに取り組むことは、新たなビジネスチャンスが生まれる可能性があります。例えば、環境や人に優しい製品・サービスを導入することで、顧客から支持され企業価値を高めることができ、企業イメージが向上します。一方で、取引先のニーズの変化や新興国の台頭などで、今後は、SDGsへの対応がビジネスにおける取引条件になる可能性もあり、リスクマネジメントとしても有用です。

中小企業のSDGsの取組状況

日本国内では、大企業を中心にSDGsの取組が進んでいる一方で、中小企業ではSDGs自体の認知度は高いながらも「どのように取り組めば良いか」を模索している状況が見受けられます。（独）中小企業基盤整備機構が全国の中小企業・個人事業主等の200社に対して、SDGsの理解度や取組状況等についてアンケート調査を行った結果、取組状況に

SDGsの取組状況について (図1) (n=2,000 単一回答)



については「現在すでに取り組んでいる（17.0%）」と「現在は取り組んでいないが、今後は取り組んでいく予定（17.6%）」の計34.6%の企業がSDGsに前向きに取り組むを考慮しており、その割合も年々増えていることがわかります。

サプライチェーンを用いた課題の洗い出し例 (食品製造業)

- ①原材料の調達において、環境破壊や強制労働に関わっていないか？
- ②製造工程において、エネルギーの消費やCO2の排出量は高くないか？
- ③消費者へ届けるプロセスにおいて、燃料コストや輸送途中の損失はないか？

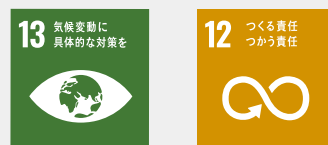
課題への改善策とSDGsの関連ゴール

- ①調達先を持続可能な農業を実践している農家に変更する、あるいはフェアトレードの製品を取り入れる。また、サプライヤーに対して労働環境改善を要求する。
- ②製造工程で再生可能エネルギーを使用する。または製造工程を見直してエネルギー効率を高める。廃棄物の再利用やリサイクルを促進し、資源の無駄を減らす。
- ③長距離輸送から近距離輸送にシフトし、地域のサプライヤーを活用する。電気自動車や燃費効率の高い輸送手段を導入することで、CO2排出を削減する。

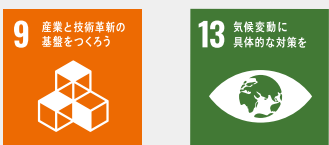
①の関連ゴール
 目標12「つくる責任、つかう責任」：持続可能な生産と消費を確保する必要がある。
 目標8「働きがいも経済成長も」：公正で安全な労働環境を提供する必要がある。



②の関連ゴール
 目標13「気候変動に具体的な対策を」：CO2排出削減が必要。
 目標12「つくる責任、つかう責任」：廃棄物削減やリサイクル推進が必要。



③の関連ゴール
 目標9「産業と技術革新の基盤を作ろう」：インフラをより持続可能で効率的に。
 目標13「気候変動に具体的な対策を」：温室効果ガスの削減が必要。



会員事業所の声「SDGs達成に向けた新事業の取り組みについて」

自社事業と関連のあるRPF事業部を新たに立ち上げ、SDGsの達成に向けて取り組みを行っている「(株)アルファ」の代表取締役である別所さんにSDGsの取り組みについてお話をお伺いしました。
※RPF…廃棄物（廃プラ・木くず・繊維くず・紙くず）を原料とした固形燃料のこと

Q.1 SDGsに取り組むようになったきっかけを教えてください。

当社がSDGsに取り組むようになった背景は、従来から、産業廃棄物の中間処理を通じて減量化や再利用を進めてきましたが、廃棄物の最終処理として埋立処分が課題となっていました。埋立処分場の容量には限界があり、今後約10年以内には土地不足が懸念される状況です。特に、廃プラスチックの環境への影響が大きな問題として浮上しており、この課題に対応するため、新たな処理方法を考えるようになりました。

その結果、新たな中間処理施設を設立し、廃プラスチック、紙くず、木くず、繊維くずを材料に「廃棄物固形燃料（RPF燃料）」を生成する事業を展開。このRPF燃料は重油の代替燃料としてセメント工場やボイラー施設で利用され、石炭に比べてCO2の排出量が少なく、温室効果ガス削減にも寄与しています。

これにより、ビジネス課題であった廃棄物の削減と有効利用が進むと同時に、SDGsの目標達成にもつながる形となっています。



RPF事業部（神崎郡市川町）の破碎・成形処理設備

事業所名：(株)アルファ
事業所住所：加古川市志方町西中227-1
事業内容：一般・産業廃棄物の処理事業
代表者：代表取締役：上田 隆博
代表取締役：別所 広美



Q.2 中小企業がSDGsに取り組む際の課題や、工夫について教えてください

「SDGsを目的にするのではなく、自社の課題解決をSDGsに結びつけること」が重要です。例えば、自社では廃棄物の処理という現実のビジネス課題に取り組む中で、自然とSDGsの目標に合致する取り組みが生まれました。このように、ビジネス上の課題解決がSDGsに直結する形で取り組むと、社員の納得感も高まり、企業全体でSDGsを推進しやすくなると考えています。

Q.3 今後、SDGsに関連して目指している新しい取り組みはありますか？

今後の目標としては、引き続きRPF燃料の製造に加えて、新たなリサイクル技術や方法を検討していくことで、当社のリサイクル率を80%まで引き上げることを掲げています。

課題への改善策とSDGsの関連ゴール

- ①持続可能な認証を受けた商品を積極的に取り扱い、エシカル消費(※)を促進する。また、サプライヤーに対して持続可能な生産方法や労働環境の改善を要求する。
※エシカル（倫理的）消費…地域の活性化や雇用などを含む、人・社会・地域・環境に配慮した消費行動のこと。
- ②在庫管理システムを効率化し、需要予測を向上させることで、過剰在庫を防ぐ。また、売れ残り商品の寄付や再利用の仕組みを導入し、廃棄物を削減する。

バリューチェーンを用いた課題の洗い出し例（小売業）

- ①商品調達において、サプライヤーは環境や労働環境に悪影響のある生産方法を行っていないか？
- ②在庫管理において、売れ残り商品の廃棄などで資源の無駄遣いが発生していないか？

一例に挙げた目標8「働きがいも経済成長も」や、目標12「つくる責任、つかう責任」、目標13「気候変動に具体的な対策を」は、既存事業に結びつけやすく、これらの目標を掲げている企業も多くあります。

このように、SDGsの取り組み方については、自社の優先課題を見つけて改善する方法や、既に自社が行っている業務改善や、日常的な取り組みがSDGsに該当する場合があります。

他にも、経済産業省がHPで掲

②の関連ゴール
目標12「つくる責任、つかう責任」：廃棄物の削減が必要。

①の関連ゴール
目標12「つくる責任、つかう責任」：持続可能な商品調達が必要。
目標8「働きがいも経済成長も」：公正な労働環境が必要。

持続可能な社会に向けて、各省市庁だけでなく、地方自治体も企業

SDGsの取組を支援する制度

近畿経済産業局
「関西発SDGs
貢献取組事例集」

関東経済産業局
「SDGsに取り組む
中小企業等の
先進事例の紹介」

環境省
「持続可能な開発
目標(SDGs)活
用ガイド」

載している他社の事例からヒントを得たり、環境省が作成した「持続可能な開発目標（SDGs）活用ガイド」では、既存の制度や枠組み（ISO認証、エコアクション21等）とSDGsのゴールとの関連性を示しておりますので、ぜひご覧ください。

次のページ(P5)では、SDGsの取り組みにチャレンジしている会員事業所の声をご紹介します！

ひょうご産業
活性化センター
「ひょうご産業SDGs推進宣言事業・認証事業」

詳細な内容や応募要件、申請方法については、左記のQRコードよりご確認ください。

- ☑兵庫県信用保証協会の保証料率の割引が受けられます。
- ☑詳細な内容や応募要件、申請方法については、左記のQRコードよりご確認ください。
- ☑SDGsの推進に関して専門家派遣による支援が受けられます（派遣費の1/2を県負担、最大8回）
- ☑登録証・認定証の交付
- ☑ひょうご産業活性化センターのHP上で宣言企業の紹介
- ☑専用のロゴマークの使用
- ☑SDGsの推進に関して専門家派遣による支援が受けられます（派遣費の1/2を県負担、最大8回）

【宣言登録企業のメリット】
現在の、兵庫県では「ひょうご産業SDGs推進宣言事業・認証事業」として、SDGsに取り組む企業を応援しています。取組の段階に応じたメリットもありますので、ご活用ください。



田中繊維(株) 代表取締役
兵庫県靴下工業組合 理事
靴下ソムリエ
たなか かずなり
田中 一成 さん

地場産業の活性化と新たな挑戦！ 靴下の新ブランド「Hyogo Quality」

兵庫県靴下工業組合が立ち上げた新ブランド「Hyogo Quality」に参画する1社の田中繊維(株)の代表取締役である田中一成さんに、新ブランドや自社の新製品についてお伺いしました。

地元の誇りを未来へ——
「Hyogo Quality」とは？

兵庫県は、靴下の生産で奈良県に次ぐ生産拠点として知られています。1980年代後半以降、安価な海外製品の流入により、靴下産業は厳しい状況が続いています。

この状況を打破し、兵庫県産靴下の魅力を国内外へ発信しようと、地域ブランド「Hyogo Quality」が誕生しました。このブランドは、兵

庫県靴下工業組合から10事業者が参加し、独自の品質基準を設けています。

品質の基準は3つ。まず「編立から全工程を兵庫県内で行う」こと、次に「新商品を検査機関に提出し、品質を保証する」こと。そして「靴下ソムリエ資格者の意見を聞き、最終認定を受ける」ことです。これらをクリアした靴下のみが、Hyogo Qualityとして消費者に提供されます。

職人技が光る！高品質でユニークな商品展開——

Hyogo Qualityに参加する10社は、長年培ってきた技術力とアイデアを活かし、今までにないユニークな商品を提供しており、田中繊維(株)では新商品「ビジネスウオーマー」を開発しました。



「ビジネスウオーマー」
※靴下着用時

これはビジネスシーンでも使用できる紳士用レッグウオーマーで、素材は婦人用に使われていたウールではなく、スーピマ綿を使用。スーツの下にも着

用できる薄さと軽さを実現し、見た目もビジネスに適しています。また、スーピマ綿、ナイロンポリウレタン、光電子®の三層構造により、保温性と快適な履き心地を兼ね備えています。

さらなる認知度向上と展開へ——

10月中は阪急百貨店(阪急うめだ本店)等のイベントで商品を展開し、以降は展示会への出展や各事業者の販売ルートを活用しながら、さらなるブランドの認知度向上を図ります。また、紳士用靴下だけでなく、素材を変えた婦人用商品の開発にも力を入れていく予定ですので、今後の展開にご期待ください！



阪急百貨店(神戸阪急店) ポップアップストア

Hyogo Qualityの商品や詳細については、下記のQRコード先のHPより、ご確認ください。



「仲間」は宝物

(株)アクトライズ 代表取締役 ^{たかた}高田 ^{ひろみ}裕美



住 所: 加古川市加古川町寺家町47番地1
ファーマンインテリジェントビル2階
T E L: 079-490-5108
営業内容: 経理代理業

起業して早10年目になります。起業したばかりの頃は、出来ることは何でも手当たり次第にやっていました。が、上手くないことばかり・・・イライラする自分の器の小ささに落ち込むもの、どうすれば良いかも分からずに右往左往する毎日。そんな私と一緒に起業した先輩（現アクトライズグループ会長）が、ある日「高田さん、青年部入ってみる？」と。

加古川商工会議所青年部（以下Y E G）については、地元の45歳までの経営者さん

が集まって活動している会というところ、ぐらいいしかりませんが、楽しそうだなと思いい、入会しました。

39歳で入会しましたので卒業まで6年間という短い期間ではありませんが、Y E Gとの出逢いは私の人生を大きく変えるものとなりました。Y E Gに参加するための時間をどう作るか、仕事への取り組み方も変わりました。自分と同じように経営に悩み、人材育成に悩む仲間と夜な夜な真面目な呑み会（笑）を開催し「あーでもない、こーでもない」と何時間も語り合いました。また、ありがたいことにY E Gで様々な役職も経験させて頂き、組織運営のノウハウを学ぶことができました。

Y E Gでの学びを生かし、現在アクトライズグループでは北海道から沖縄まで全国に居住するスタッフが在籍、営業拠点も加古川・元町・東京と10年前には想像も出来なかった組織へと成長しました。

そんな楽しいY E G活動も在籍最終年度には、月に一度の委員会と例会参加だけに、夕方からの時間がポツカリと空いてしまいました。せっかくなので、この時間に仕事ではない何か違うことをやってみようと思いい、大学に行くことにしました。

大学の講義は面白いものもあるし、

眠たくなるものも有りますが、教授との対話は自分の見識を広げる素晴らしい時間ですし、若い方と留学生が多い大学なので活気があって元気をもらえます。そんな中で2023年の年末、ふと大学院を受験してみようかなと思いい立ちました。元々、大学に行ったことがなかった私は、大学院は大学を卒業していなければ受験できないと思いい込んでいましたが、調べてみると受験可能だったので！その後、ものは試しだと受験してみたところ、ありがたいことにこの4月から大学院生になることができました。

Y E Gを卒業したあと、やりたい事が見つからなかったらどうしようかと密かに悩んでいましたが、地元加古川では、ご縁があり加古川平成ロータリークラブ、東京ではこれまたご縁があり守成クラブで、仲間と一緒に色々活動をしています。大学院もこの秋から本格的に論文制作が始まり、気づけば毎日どこかで仲間と何かをしています。

仲間がいる人生は心を豊かにしてくれます。そんな人生を送るきっかけとなったY E Gと、Y E Gに出逢わせてくれたアクトライズグループ会長に心から感謝し、日々精進してまいりたいと思いい今日この頃です。

新規会員のご紹介(令和6年4月1日~令和6年8月31日) (順不同)

事業所名	所在地	営業内容
ひかり農園	加古川町	いちご生産・販売
(株)ハコ住む	加古川町	集合住宅の管理運営、築古物件の購入・リフォーム・賃貸
ヨシカワ	加古川町	内装解体工事・スケルトン工事・リフォーム工事一式
Lily Plus+	加古川町	まつげ・エステサロン
鳥輪	加古川町	飲食
そららSORARA	加古川町	ペット雑貨の作成・販売
平井総建	加古川町	上下水工事及び土木工事
(株)杉浦工業	加古川町	プラント製造業、リフォーム業
TF通信	加古川町	光ファイバー工事、電話工事、LAN配線工事
(株)SICHER	加古川町	経営コンサルティング・不動産業・保険代理店・投資事業
行政書士・土地家屋調査士 小林事務所	野口町	各種許認可申請、登記、測量
リビルト・パートナーズ	野口町	エアコン・ハウスクリーニング業、不動産業
(株)イズヤペイント	平岡町	外壁塗装、リフォーム工事
nail studio to5.	平岡町	ネイルサロン
(株)Y-connect	平岡町	有料職業紹介事業による人材紹介業
スタジオベリーローズ	平岡町	ダンスレッスン
STAR DANCE	平岡町	ライブハウス、ミュージックスタジオ
鮭臣	平岡町	寿司店
タナベエンジニアリング	平岡町	工作機械修理
(株)あいき	平岡町	足場・機械据付・重量物運搬・空調工事
(株)竹田建設	平岡町	建設業
(株)総建	尾上町	総合建築業
(株)SIフォーム	尾上町	型枠工事業
(同)先義後利	尾上町	保険代理業、太陽光発電(売電)
八田道場	尾上町	空手道場
便利屋お助けマスター	別府町	便利屋
建築・内装 シンキ	神野町	建設業
理輝	神野町	ビル清掃業
かこっとん(株)	平荘町	綿に関する材料の卸、小売
(株)TMK	平荘町	ゴルフ場へのキャディ斡旋
(株)森建築工房	上荘町	建築一式、リフォーム工事
アトリエWabbit	上荘町	トールペイント、モルタル造形教室、水彩画
(株)ヒロトミ	東神吉町	建設業
(株)エコアース	東神吉町	園芸資材の製造・販売
ACT TEC	西神吉町	電気設備工事・エアコン・内装
原田繊維(株)	米田町	繊維加工業
小林農園	高砂市	いちご農家
谷総工業	高砂市	解体工事業、建設業
Pilates Golf Yard	明石市	ピラティスレッスンとゴルフレッスンの施設
下川 恭平	明石市	保険業
TOA ELECTRICAL	姫路市	電気工事業
LEBEN	姫路市	店舗向け家具や店舗リフォーム、住宅リフォーム
ライフスター(株)	姫路市	生命保険・損害保険代理業
うずら食堂	加西市	飲食
みつば体操教室	たつの市	幼児~小学2年生までの体操教室
阪神興業(株)	神戸市	自動車教習所
大響	堺市	解体業
グローカルマーケティング(株)	新潟県	マーケティング支援事業、人材育成支援事業、業務改善支援事業

ご加入ありがとうございます。

会議所のういき

業種・規模の垣根を越えて大交流
— 会員大交流会を開催 —

9月10日、加古川プラザホテルにて、高砂商工会議所、稲美町商工会、播磨町商工会、当所の会員企業が一堂に会した「会員大交流会」が開催されました。



自己紹介で緊張がほぐれる参加者

「謡曲「高砂」の清聴、主催者紹介・あいさつに続き、13~14名でテーブルを囲んで1分間自己紹介・PRタイムが行われました。事業所の所在地や業種などすべてがランダムなテーブル内で、1分間めいっぱいに自己紹介が行われました。

続いて、ステージ上での60秒PRが行われました。例年定員枠を超える希望申込みのある人気が高まりました。思わぬPRタイム



思わぬPRタイム

今年から5枠増やした15事業所の発表となりました。抽選によって選ばれた事業所の方々の発表があり、事業の周知につながるPRが行われました。思わぬ目を引くような工夫を凝らした60秒間で、参加者は真剣に耳を傾けている様子でした。



新たなビジネスチャンスへ

その後、会場内を自由に移動する名刺交換・情報交換タイムへと移り、近くの方や気になっている事業所の方と積極的に交流している姿が多く見受けられました。異業種の方と知り合えるだけでなく同業の方との意見交換や情報交換の場として機能している様子で、新たなビジネスチャンスにつながっていく機会となりました。近隣地域で競うよりも相互に手を携えることによる相乗効果で、二市二町の特色を生かした魅力を全国にアピールしていくこともできるのではないのでしょうか。

参加者は124名

経営者になるために!
— かがわ創業塾2024を開催 —

9月7日・15日・28日・10月5日の全4回、全国各地で講演・セミナー・コンサルティング活動を行うグローカーマーケティング(株)の代表取締役 今井進太郎氏を中心とした講師陣によるかがわ創業塾を開催しました。



積極的なグループワーク

独立開業を目指す方や創業して間もない方、事業承継を考えている方などを対象に、座学やグループワークを用いてテーマごとに講座が行われました。テーマは創業に必要な3つの力や売れる仕組みづくり、DX推進・デジタル活用方法や事業計画の作り方、Canvas活用など幅広いものでした。

受講者からは「わかりやすかった」「勉強になりました」といった声が聞かれました。受講者は33名

入社半年後からのステップアップ
— フォローアップセミナーを開催 —

10月9日、ウィルブランニングの原田朋子氏を講師に新入社員フォローアップセミナーを開催し、15事業所42名が参加しました。

まず6名ほどのグループに分かれ、入社してからの振り返りを発表。受講生からは「失敗したことや成功した出来事のエピソードを話すことで、客観的に仕事への姿勢を見つめなおすことができた」との声も聞かれました。続いて、仕事を重要度と緊急度の二軸に落とし込み優先順位を見える化する方法などについて学びました。



原田氏の説明を真剣に聞く受講生

その後「報連相」の意義やタイムリング、具体的な事例における適切な伝え方についてグループワークで意見を出し合ったり、クレーム対応の基本から注意点、具体的な事例の紹介や対処法について説明を受けたりと、幅広い内容のセミナーとなりました。

◆ 団 体 だ よ り ◆

異業種交流会

経済の時事問題をわかりやすく ― 9月度定例会を開催 ―

9月17日、9月度定例会が開催され、高橋洋一氏を講師に「日本経済の現状とこれから」と題した講演会が行われました。

告示された自民党総裁選のことや政務官時代の話、台湾有事のことなど内容は多岐にわたりました。講演が40分間、質疑応答が40分間と時間を充分にとった質疑応答の中で、受講者からは「円高はいつまで続く?」「アメリカ大統領選についてどう思う?」「中国経済の影響について」等、次々に質問が飛び交い、ひとつひとつ丁寧に回答いただきました。

最後に、テーマである「日本経済の現状とこれから」がどうなるのかという点については、総裁選で誰が選ばれるかで変わってくる」と述べ、国内外の時事問題について、経済を中心にわかりやすく、裏話を交えながらの講演となりました。

終了後は東京田村にて懇親会が行われ、出席会員相互の親睦を深めました。

参加者は44名
(懇親会は17名)

女性会

おなかも心もいっぱい旅行 ― 令和6年度親睦バス旅行を開催 ―

9月18日、親睦バス旅行を開き、吹田・箕面方面へ向かいました。

まずは女性会メンバー企業が加盟店となっている「DUSK IN MUSIUM」を訪れ、おそうじ館の見学と、ドーナツ手作り体験を行いました。ドーナツの作り方やミスタードーナツの歴史を動画で視聴、各々手作りのドーナツを試食し出来立のおいしさに感激の声を上げました。

その後、昼食を「懐石料理とよなか桜会」でいただき、近況報告などで盛り上がりしました。昼食後は「ららぽーとEXPOCITY」で買い物を楽しみました。バス車内を含めすべての時間を楽しく過ごすことができ、女性会メンバーの仲もより深まったことと思います。



美味しい料理で会話も弾む



ミスタードーナツの手づくり体験

参加者は11名
(監事 関千咲)

青年部

次年度会長予定者を選出 ― 10月臨時総会を開催 ―

10月2日、10月臨時総会へ共に歩み、共に未来へくが開催され、令和7年度会長予定者に松下智哉氏を選出することが、メンバーの総意で承認されました。この総会は完全ドアクローズによる厳格な雰囲気の中で行われ、強固で魅力ある組織であることを再認識しました。

また懇親会では、メンバーの交流が更に深まるようにカラオケ大会も行われ、松下氏からは次年度の抱負などの話を聞くこともでき、メンバーの熱量は高まるばかりでした。次年度は、単会事業はもちろん、加古川の地で開催される近畿ブロック大会も大成功に収めるべく、令和7年度もメンバー一丸となつて汗を流し、加古川商工会議所青年部の発展とメンバーの成長を実現していく覚悟です。



次年度も頑張ります!

(総務委員会 委員長 高松志行)

経験できないゴルフ ― 会頭杯ゴルフコンペを開催 ―

10月3日、加古川ゴルフ倶楽部にて第33回会頭杯ゴルフコンペを開催しました。

スタート時点の天候は雨。雨雲レーダー等を熟考した結果スタートしましたが、3ホール目あたりから雨風が強まり、あつという間にグリーンに水がたまり、フェアウェイも川のようになつてしまい、中止の判断をしました。ただ、あそこまで雨風が強いと、人間怒りよりも笑いが勝り、あんなに笑いながらゴルフをしたことが無かつたなと思っております。後にも先にも、経験のできないゴルフだったと思います。

来年2月にはOB・OG主催のコンペで、会頭杯のリベンジコンペを合同で開催していただけるとお声がけも頂いています。次は、きつと晴天だと思えます。ご参加いただいた皆様、本当にお疲れさまでした。



表彰式にて優勝を引き当てた?! 大辻副会頭(中央)

(地域活性化委員会 委員 宮本了介)

印刷物入札

当所より発注する印刷物に関し、競争見積を実施いたします。内容につきましては、前日にお問い合わせをさせていただきます。(当所会員限定)

●日 時 11月22日(金)10時～

●場 所 加古川商工会議所
3階事務所

●お問い合わせ 総務管理課

TEL 079・424・3355

「商工かがわ」
謹賀新年名刺広告募集中

●募集コマ数 80コマ

●サイズ 1コマ

タテ5・3cm×ヨコ4・0cm

●掲載内容 事業所名、役職名、

氏名、所在地、

電話・FAX番号

●料 金 1コマ 5,236円

●締切日 12月6日(金)

●お問い合わせ 会員課

TEL 079・424・3355

令和7年の年賀交歓会

●日 時 令和7年1月6日(月)
午前10時～

●場 所 加古川プラザホテル

●参加費 1,000円/一人
(ソフトドリンク提供あり)

※事前連絡がないまま当日欠席された場合は、返金いたしません。

●申込期間 令和6年11月15日(金)

～12月2日(月)まで

●お申し込み方法

今回よりネット申込にてお願い致します。かがわオンライン申請システムにて必要事項を入力し申込みのうえ、指定口座に人数分の参加費をお振込み(振込手数料は参加者負担)ください。

※申込サイトは現在準備中です。

申込期間になりましたら当所ホームページ新着情報に掲載致します。リンクからご利用下さい。

●お問い合わせ 総務管理課

TEL 079・424・3355

加古川市 産業経済部 産業振興課からのお知らせ

旧公設地方卸売市場跡地の全面利活用に向けた
サウンディング調査の実施について

雇用機会の創出や地域経済の活性化の可能性を把握するため、11月5日から11月19日までサウンディングへ参加される事業者を募集しています。くわしくは市ホームページを確認してください。



【問い合わせ先】加古川市 産業経済部 産業振興課 TEL427-3075

加古川市 福祉部 障がい者支援課からのお知らせ

改正障害者差別解消法と 令和6年度加古川市合理的配慮の提供の促進に係る助成金制度

障害者差別解消法が改正され、令和6年4月1日から事業者にも社会的障壁を取り除くための必要かつ合理的な配慮の提供が義務になりました。

加古川市障がい者支援課では、事業者（※1）が行う合理的配慮について、その提供に要する費用の一部を助成します。

合理的配慮とは、障がいのある方に、負担が重すぎない範囲で日常生活を送る上での障壁を取り除くために行う必要な配慮のことです。

経費区分	摘要	助成率	助成限度額
物品購入費	【コミュニケーションツール】 音声拡張器(コミュニケーション等)、コミュニケーション支援ボード、筆談ボード、点字メニュー 等	5/10	50,000円
	【その他】 折り畳み式スロープ、視覚障害者誘導用シート、緊急呼び出しボタン、ループ、杖ホルダー、滑り止めマット 等	5/10	
工事施工費	スロープ、手すりの設置、多機能トイレへの改修 等	5/10	200,000円
社内研修費	社外講師等謝金、社外講師等旅費 等	5/10	50,000円

※詳しくはこちらをご参照ください（他の摘要品も掲載しています）

加古川市ホームページ(キーワード)障がい者支援課)障害を理由とする差別の解消の推進について(※1) 加古川市内において、飲食、物販、医療など不特定多数の人が利用し、障がいのある人の利用が見込まれる事業を行う事業者に限ります。

【受付期間】 令和7年1月31日(金)まで

【申し込み・問い合わせ先】 加古川市障がい者支援課 管理係 ☎427-9372

11月の会議所カレンダー

日	曜日	行事	日	曜日	行事
1	金	(無料)法律相談	19	火	(無料)金融相談(兵庫県信用保証協会 加古川支所)
12	火	第28回靴下まつり	22	金	一日公庫(金融相談会)
15	金	(無料)法律相談	26	火	(無料)不動産相談
17	日	会員交流バス旅行(大津・宇治方面 ※第2班18日) 第168回日商簿記検定試験	【個別経営相談会】5・6・12・13・19・20・26・27日		

●「個別経営相談会」は事前予約が必要です。あらかじめご相談内容をお知らせください。(※)

●無料相談は、変更・中止となることがあります。お手数ですが、事前にお問合せください。

⇒「不動産相談」は当面の間【完全予約制】の【電話相談のみ】となり、11月22日(金)までに予約が必要です。(☆)

《問い合わせ・予約連絡先》 ※印:加古川商工会議所 電話079-424-3355

☆印: (一社)兵庫県宅地建物取引業協会 加古川支部 電話079-424-0832

商工かこがわ11月号

発行
2024年11月1日

発行人
加古川商工会議所
〒675-0064
加古川市加古川町溝之口800
TEL (079)424-3355(代表)
FAX (079)424-7157

広報委員の“つぶやき”

日に日に秋が深まってきました。今年も残すところあと2ヶ月です。

空気の澄んださわやかなこの季節を楽しみたいと思います。

「今月の“こんな日”」

●幼稚園開園の日(16日)

1876年(明治9年)のこの日、日本初の官立幼稚園である東京女子師範学校附属幼稚園(現:お茶の水女子大学附属幼稚園)が東京・神田に開園しました。由緒ある家の子どもたち約50人が入園し、そのほとんどが付き人や馬車で登園しました。